

福野中部 まちづくり協議会たより

活動報告

第5号

発行日 令和2年2月25日

発行者 福野中部

まちづくり協議会

電話・Fax 22-1660

福野縞製品販売

伝統産業再生部会

期日：12月27日（金）

場所：旧有川呉服店

12月27日（金）の大会に伝統産業再生部会では、地域活性化・空き家対策部会と連携して福野縞製品の販売を行いました。合わせて子供たちも楽しめるようにと考え、家守舎（旧前川呉服店）で缶バッジ製作や武者絵の色塗りコーナーを設置しましたが、残念ながら当日は天候がよくなかったこともあり、子供たちの参加はありませんでした。

ところで、「なぜ、福野中部まちづくり協議会で福野縞を…」と思われる方もいらっしゃると思います。当協議会では、「福野地域の発展を大きく支えてきたのは、農業とともに福野縞の産業であるという事を忘れないためにも、福野縞の伝統を次の世代へと引き継いでいくことが大切だ」と考え、取り組んでいます。現在、上町通りの空き店舗をお借りして布を織っていますが、商品づくりを通して地域の人たちが繋がれるよう、そして町の賑わいづくりに貢献できるよう努めています。



ふくのしま 福野縞とは…

江戸時代、加賀藩は幕府から布の生産を命じられ、寺嶋屋源四郎に布の生産を命じました。源四郎は越後国地方(新潟県)にある工場を視察し、そこで働く職人を雇って福野の住民に製織を伝え、福野での本格的な布生産が始まりました。

その後、「菅大臣縞」という布が幅広く普及しているという情報を聞きつけ、1820年に京都から新たな職人を招いて菅大臣縞の生産に乗り出しました。そして、福野で盛んに菅大臣縞が織られるようになりました。明治に入ると、洋服の文化が定着し始め、綿の需要が増加したことから福野縞の生産も拡大し、全国に販売されるようになりました。

昭和に入っても福野縞は生産を伸ばし、福野は日本でも有数の綿織物生産地となりました。しかし、戦争が始まると原料の綿糸の入手が困難になってきたことから福野縞の生産は次第に低下するとともに、この頃から化学繊維が流行したこともあり、需要が下火になりました。

戦後、綿織物の生産も再開されましたが、白地にプリントをするという技法が主流になり始め、生産のほとんどが白生地に変化しました。さらに、需要が人絹やナイロンなどの化学繊維に変わったため、染糸を織り上げるという「福野縞」は次第に姿を消し、1975年代以降生産されなくなっていました。

お知らせ

3月の主な事業

★ミニ行燈教室

産業文化会館 3階講堂 2月1日（土）～4月30日（木）

★健康生きがい講座（御蔵町の方が対象です）

御蔵町会館 2月26日（水）午後1時30分

講師：南砺警察署福野交番所職員

演題：「振り込み詐欺・交通安全」

講師：南砺市地域包括支援センター職員

演題：「高齢者の健康管理と介護」



★餅つき大会

すぱーく福野（ゲートボール場） 3月15日（日）

※ 詳しい内容は、後日回覧でお知らせします。

地域指導員募集

福野中部まちづくり協議会では、地域指導員をしていただける方を探しています。4時間から8時間の間で、自分で選んで働くことができます。

詳しい労働条件等についてはご説明しますので、地域の活動に興味のある方、自分のキャリアを生かしたい方は、ご連絡ください。

TEL：0763（22）1660

ホームページを開設しました

南砺市内31地域の地域づくり協議会・自治振興会のホームページが開設されました。

福野中部まちづくり協議会のホームページは、まだ作成中ですが、「カレンダー」に行事等が掲載されています。これから少しずつ内容を充実させていきたいと思えます。ぜひご覧ください。

URL：<https://chubu-kc.7104.info/>

検索ワード：福野中部まちづくり協議会

地区の研修等で利用してみませんか

「フードバンク活動」に取り組む「NPO 法人フードバンクとやま」から講師を招いて「フードバンク活動を知ろう」という話を聞くことができます。15分程度の内容だそうです。

「食品ロス」が大きな話題になっている昨今です。食べきれなくて捨ててしまうことに胸を痛めている方、興味のある方は、協議会までご連絡ください。連絡先をお知らせします。